

高等部「産業現場等における実習(後期)」

後期実習は、9月14日(木)から28日(木)までの10日間、3週にわたっての実習となりました。1年生は校内実習に、2・3年生は個別実習に取り組みました。後期実習の様子をお知らせします。



黒養ワークトレーニング社(近隣の中学生と共に)

1年生

校内実習では、前期に引き続き1日4時間(80分×3回)の立ち仕事を行いました。前回の経験を生かして、初日からバリバリ働く姿が見られました。後期は、近隣中学校の生徒に、働く体験の場としても実施しています。作業は東和電機工業様から、多数のボルトナットや袋詰め作業を受託しました。

前期は、実習最終日までに作業を完了することができずに、実習終了後も作業しなければいけませんでした。今回は、実習最終日までに全ての作業を完了することができました！素晴らしい！



10日間の実習が終わると、実習先から実習の評価票が送られてきます(校内実習は教員が評価)。評価票では、以下の項目について「5段階」で評価していただいています。評価項目を紹介します。

- 「基本的なルール」身だしなみやルールの理解、健康管理や気持ちのコントロール 等
- 「社会生活」あいさつ、返事、言葉遣い、受け答え、報告・連絡、協調性、準備片付け 等
- 「作業態度」意欲、理解力、指示の受け方、集中の維持、習熟度、時間の区別 等
- 「作業遂行力」体力、正確性・確実性、巧緻性、速度、安全への意識 等
- 「総合評価」実習先を卒業後利用することが可能かどうかの判断

実習評価は「成績証明書」等と同様に**部外秘扱い**としています。実は、開示を前提にすると全て「とても良い！」と評価したり課題を伏せたりする事業所が増えたためです。「**評価は開示しないので、忌憚なく評価してください**」と依頼し、リアルで正確な実習時の状況把握に努めています。

本人や保護者には、個人面談等の機会を捉えて、本人の「良かった点」や「課題」等について要約した評価内容を担任から伝え、今後の実習や進路先等決定に生かせるようにしています。

2年生

2年生は、2回目の実習となりました。全員が新しい事業所で実習し、経験を積み重ねました。それぞれの実習先での活動にはすぐに慣れ、それぞれの良さを発揮できていたように感じています。中には「アルバイトに来て欲しい！」と言われるくらいのがんばりを見せた生徒もいました。

3年生

3年生では、希望する施設が決まり、2回目、3回目の実習となった生徒がいます。繰り返し実習したことで、施設での生活に慣れ、作業スピードやコミュニケーション場面も増えました。今回、グループホームの利用に挑戦した生徒もいます。グループホームから初めての事業所に一人で通って実習をするのはかなりのプレッシャーもあったと思います。しかし、自分から希望して実施した今回の実習を無事に終えたことで、卒業後の生活に向けた自分の希望や進路先についてしっかりと考える機会になりました。

今回は、事情により途中で実習先が変わった生徒がいました。さらには、実習期間中に弘南鉄道が全面ストップしました。予定していた通勤手段を利用できず、保護者が送迎せざるを得ない状況も発生しました。卒業後、自力通勤すると自然災害や事故等により、列車やバスが遅れたり、自分自身が乗り遅れたりすることもあります。普段から必要なことを自分から尋ねる(助けを求める)力、スマホで連絡できる力、時刻表や料金表を見る力等を実習以外の場面でも高めておく必要があることを実感させられる個別実習となりました。

個別実習にご協力いただいた事業所

実習先 (福祉サービスの種類)	所在地	生徒数	主な実習内容
ミノリサイクル (就労継続支援B型)	黒石市	1	食品加工、室内軽作業
カリフラワー (就労継続支援B型)	平川市	2	電子部品の組立、室内清掃 他
黒石苑 (生活介護)	黒石市	1	農作業、個別課題 他
就労サポートひろさき (就労移行支援)	弘前市	1	個別課題、運動、PC訓練 他
櫻舞う郷小比内 (グループホーム)	弘前市		実習後や休日の生活・余暇活動
ひかり (就労継続支援B型)	弘前市	1	ドライクリーニング後の畳み・重ね作業 他
SUNFLOWER (就労継続支援B型)	平川市	1	弁当の調理作業
あいゆう工房 (就労継続支援B型)	板柳町	1	リサイクル、農作業 他

*** 実習に取り組む生徒達 ***

